多賀中学校だより

令和５年８月３０日
第５号
校長　山本　順

学校教育目標
豊かな人間性を持ち、たくましく生き抜く力をそなえた生徒の育成
～ひとすじに学び、たくましく鍛え、すこやかに励む～

校訓　醇厚（じゅんこう）　剛健（ごうけん）　叡智（えいち）　不屈（ふくつ）

支えてもらってることに感謝

「宣誓、私たちは第105回という節目の年に夢の甲子園球場に立てていることを誇りに思います。しかし、ここにたどり着くまでたくさんの壁や困難がありました。**それを乗り越えられたのは、ともに絆を深め合った仲間、監督、コーチ、そして、たくさんの方の支えがあったからです。**

追いかけ続ける勇気さえあれば夢は必ず叶う、そう信じ、全国高校球児の思いを一投一打に込め、全力で戦い抜くことを誓います。」

令和5年8月6日、選手代表
高知中央高校野球部主将　西岡悠慎

これは、慶応義塾高校の優勝で幕を閉じた今年の高校野球夏の大会の選手宣誓です。毎年宣誓の中で、必ず多くの支えに感謝するという文言があります。このことに気づくことが大切だと思うんです。多賀中学校も多くの方に支えて頂いてます。たとえば学校菜園、草刈りをしていただいている神鳥さん、毎日学問坂前で交通立哨をしていただいている火口さん、３０７交差点で交通立哨をしていただいている本多さん。役場の方も、夏休み何度もグランドやテニスコートの除草作業をして下さいました。用務員のお二人の藤木さんは、暑い中、真っ黒になりながら草刈りや落ち葉の処理をして下さっています。他にもあります。青少年育成町民会議の方の万灯祭、ビバシティのパトロール、多賀町補導員さんのパトロール、更生保護女性会の挨拶運動等、挙げればキリがありません。そんな多賀中学校を支えていただいている方が口を揃えておっしゃるのが「いい環境で勉強してもらわなあかんで・・・」とか「中学生のために・・・」「将来、多賀町を支えてもらわなあかんで」という言葉です。君たちに対する大きな期待の表れです。では、私たちがその方たちの気持ちにどのように応えればいいのでしょうか。すぐに、できることが２つあると思います。

１つは感謝の言葉を直接伝えることです。挨拶も同じです。思っていても言わないと伝わりません。

２つめは、君たちがやるべきことを、明らかにやることです。君たちに求められていることは、**社会で通用する所作を身につけ、正しい選択や正しい判断ができる力をつけることです。学力や判断力、コミュニケーション能力など、複雑化した社会で堂々と生きるための力をつけることです。**そのために一生懸命、勉強して下さい。一生懸命、体を鍛えて下さい。２学期が始まります。有意義な２学期にして下さい。

9月

1日　（金）英語弁論大会
2日　（土）サタスタ　（土曜講座）開始
　　吹奏楽部杉の子演奏会
4日　（月）更生保護女性会挨拶運動
5日　（火）生徒会専門委員会
　　３年第２回実力テスト
10日（日）～12日（火）
　　修学旅行
13日　（水）３年振り替え休日
21日　（木）１年校外学習（ﾘﾄﾙﾜｰﾙﾄﾞ）
22日　（金）２年校外学習（京都）
29日　（金）中間テスト

８月19日（土）に実施されたＰＴＡ環境整備活動では、早朝より除草作業にご協力いただき、ありがとうございました。２学期に向けきれいになりました。

第26回中学生広場「私の思い2023」開催

第26回中学生広場「私の思い2023」で本校３年生の中西莉子さんの作文「深夜の水槽」が選ばれ、県で発表してくれました。優良賞に輝きました。

第27回滋賀県中学校美術部展開催

第27回滋賀県中学校美術部展が開催され、２人が奨励賞に輝きました。

城貝　ゆめ乃さん　奨励賞
土田　瑞穂さん　　奨励賞

多賀町子ども議会に参加しました。

８月２日（水）に多賀町子ども議会が開催されました。小中学生が多賀町に対して質問や提案をしました。町政や議会の仕組みを知り、いい経験となりました。多賀中学校からは、各学年の代表２名の計６名が参加しました。

１年　宮下　陽彩さん
　　小林　祈里さん
２年　麻生　麗杏さん
　　田中　桜奈さん
３年　教野　実桜さん
　　城貝　ゆめ乃さん

中体連夏季総体　大会結果
第6ブロック大会　令和５年７月21･22日

バスケットボール部男子
１回戦　本校　36-66　稲枝中　●

バスケットボール部女子　準優勝
１回戦　本校　56-15　彦根西中　○
準決勝　本校　53-38　彦根中　○
決勝　本校　62-78　稲枝中　●

バレーボール部女子　ブロック５位

予選ﾘｰｸﾞ　本校　0-2　稲枝中　●
本校　2-1　秦荘中　○
本校　2-0　甲良中　○
決勝ﾘｰｸﾞ　本校　0-2　中央中　●
本校　2-1　彦根西中　○

ソフトテニス部女子
〈団体戦〉
１回戦　本校　2-1　河南中　○
２回戦　本校　0-3　彦根南中　●
〈個人戦〉
藤本・教野　３回戦敗退
大道・小林　３回戦敗退

ソフトテニス部男子

〈団体戦〉　準優勝　県体出場
１回戦　本校　3-0　玉園中　○
２回戦　本校　0-2　竜王中　○
準決勝　本校　2-0　日野中　○
決　勝　本校　1-2　朝桜中　●

〈個人戦〉
田村・秦優　第５位　県体出場
早川・大町　第５位　県体出場
西林・秦耀　第７位　県体出場

剣道
〈女子個人戦〉　中江　栄乃さん
１回戦　対　朝桜中　○
２回戦　対　秦荘中　○
県大会出場

夏季総体県大会　大会結果
令和５年７月28･29日

ソフトテニス部男子
〈団体戦〉Best８
１回戦　本校　3-0　瀬田中　○
２回戦　本校　2-1　甲賀中　●

〈個人戦〉
早川・大町　３回戦敗退　Best16

硬式テニス
男子シングルス　辻村　航琉さん
１回戦　対　瀬田中　○
２回戦　対　守山南中　●

ハンドボール部
１回戦　本校　13-7　立命館守山中○
２回戦　本校　6-35　鳥居本中　●

吹奏楽部
第59回滋賀県吹奏楽コンクール予選
中学校小編成の部　金賞　きらめき賞
第59回滋賀県吹奏楽コンクール県大会
中学校小編成の部　銀賞

第66回中部日本吹奏楽コンクール
中学校小編成の部　銀賞

校長先生のお話

長かった夏休みが終わり、２学期が始まりました。１学期の終業式でお話しした、自分を成長させる３つのことはできましたか？「①本を読む」「②旅をする」「③人に会う」でしたね。校長先生は、「本」は４冊ぐらいで、あまり読めませんでした。休みの日は、ひたすら高校野球を観戦してしまいました。「旅」に関しては、大阪のウトロ平和祈念館を訪れ人権と平和について学びました。「人に会う」は多くの講演を聴く機会がありました。講師の方が何十年もかけて経験したこと、研究を重ねて構築した成果、苦労して獲得したものなどを長くて２時間でまとめて聞けるって、お得感満載ですよね。講演を聴くのは好きですね。これは、何の習い事も同じだと思います。講師の先生が獲得している知識、技術を教えてもらってるんですから。こう考えると、日々の授業も同じですね。

さあ、２学期です。２学期になったからといって、急に何かが変わるわけではありません。でも、せっかくですから、何か変わってほしいと思います。自ら格好の悪い自分を求めて変わりませんか？　「格好悪いって何？」それは、地味な努力です。プロ野球の一流の選手は、練習する姿を見せないっていいます。親が寝静まった後にコツコツ勉強するとか、部活動でもいいんです。汗かいて歯を食いしばって。格好悪さの先に格好良さがあります。格好良さって、格好悪さの先にしか生まれないんです。最初から格好いい大人はいません。カーネルサンダースは70歳まで格好の悪い大人でした。格好悪く地道にがんばる自分でいてください。周りから見れば、それが格好いいんです。真面目に一生懸命にやることって格好悪と思っている君、やるときにやれない、盛り上がるときに盛り上がれない方が格好悪いって、まだ気づいていない人は早く気づいて下さい。